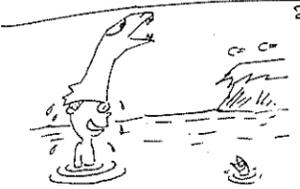
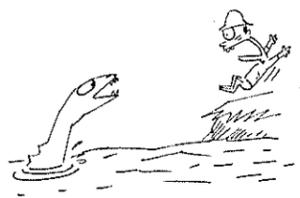




人は誰れでもみんな長生きをしたいと思っていますが、同じようにみんな歳はとりたくないと考えています。かわいいお孫さんに囲まれて、おじいちゃん、おばあちゃんとしたわれているのは、はた目で見ても気持ちのよいものですが、お子さん連れのお孫さん夫婦までが一緒になって、おじいちゃん、おばあちゃん呼ばわりしている風景はいかがなものでしょうか。とにかく老人扱いされることをきらいのころ、若い人たちは言葉づかいに気をつけていただきたいものです。

15日は「敬老の日」。特にこの日に限ってちやほやされたり、歯のうくような言葉をかけられたりすることをきらいのお年寄りの方が多そうです。お年寄りの方には、この日を機会に何か楽しみになる贈り物とか、作る喜びを待たせるようなものを考えて選んでさしあげたいものです。

敬老 (Respect for the Elderly)



国府川にも...

老人と六年間の歩み

一昨行われた国勢調査の概要には、今後の老人福祉を展望するうえの注目すべき結果が発表されています。

- (1)日本が「老齢国家」への大きな曲り角に立っていること。
- (2)老年人口(六十五歳以上)の割合は七・九割だが、加速度的な増加が見込まれ、二十年后には二二・四割と推定されること。
- (3)過去五年間で「一人暮らし老人」



そして老婦のみの世帯なども五〇%以上増加していること。

老人福祉に対する期待は高まる一方であり、とくに老人ホームの必要性は国民的要望とさえいえます。しかし、老人ホームをとりまく地域社会では、現在の老人ホームのあり方を正しく理解しているでしょうか。昔のままの救済施設のような考えでいいのでしょうか。

もちろん、親子、孫と楽しく長寿で共に暮らすこのうえの幸せはなく、みな望むところです。

過去六年いろいろの実状を見てきた一職員として、地域社会の皆様の現在の老人ホームの在り方に対するご理解を今一度深め、心身共に不自由で家庭介護の困難なお年寄りは、社会的資源であるホ

BBS会員募集

BBS運動とは、罪を犯した少年や罪を犯す一歩前の少年たちの、よい友達、兄、姉となって、不幸な少年の立ち直りを導き更正を助ける活動で青年による奉仕運動です。

最初はアメリカで明治二十七年に、日本では京都で昭和二十二年に結成され現在日本全国で五百三

- 十団体となっております。
- この運動にご理解ご賛同いただき多数のご参加をお願いします。
- ▽資格 十八歳から三十歳くらいまでの青年男女
- ▽会費 年間十二百円
- ▽会議 月一回
- ▽連絡先 浜田六八〇
- 西村誠二 ☎1755



ご家庭で話し合せて答えてください。答えは今日号の広報に出ています。

夢の高遠道路、〇〇橋断自動車道の大豊―南園間が、今秋には路線発表となりそうである。今後の動向が注目されている。

しめきり・九月十六日(金) おくり先・〒783 南園市大畑 南園市役所内広報委員会 親子クイズ係

●答えはハガキには必ずお歳・職業を書いてください。

市消防署救助隊が入賞

安全性・確実性の評価で

第六回消防救助技術四国地区指導会は、このほど徳島市で開かれ南園市消防署(徳島市久野町)の救助隊がロープブリッジ救助で入賞した。

この大会は、最近各種の産業災害などの事故が多くなり、特に人命に対する危険が増加しているところから迅速かつ確実な救助技術の向上をはかるため全国消防協会の主催で毎年開かれているもの。

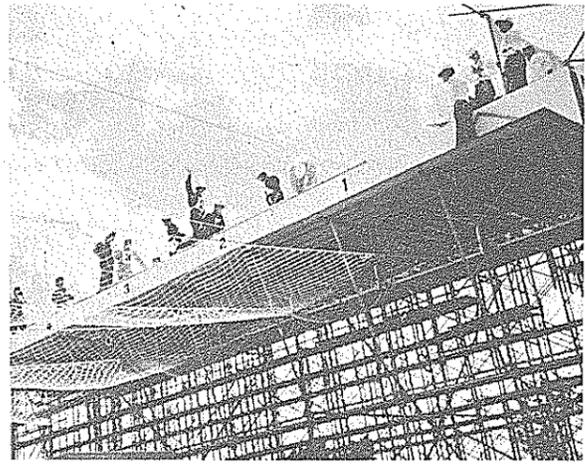
当日は四国四県の消防救助隊員、約三百五十人が参加、ロープブリッジ、高所人命救助、ロープブリッジ救出などの陸上の部、溺者搬送、人命救助など水上の部に分け標準所要時間内の安全性、確実性を競いあった。

市消防署の救助隊(副署長 長 長は、地上七メートルで助けを求めている人に救助素射銃を発射して救出する高所人命救助やロープブリッジ救助に参加。

ロープブリッジ救助は四人一組で向いたった塔に吊る救助隊員をロープを渡って助けに向い救出、脱出をはかるという危険なもの、標準所要時間の九〇秒を大幅に縮める七八・六秒の好タイムで救出に成功、安全性、確実性とも折紙つきの評価で見事入賞をたたいた。

同救助隊は、日頃市民体育館、市庁舎や警察学校グラウンドに特設のヤグラを組むなど特訓にはげん

市消防本部 川田正雄消防長は消防署消防団の機動力をフルに発揮して、火災の予防、消火はもちろん、災害の季節をまえに神経をとがらせているが、特に人命救助については、迅速かつ確実な救助技術が要請され、よりいっそう訓練にはげみ、市民か



南国俳壇

- 蝦夷富士の根雪を解かす五月風
- 波が弾く海のメロデー子等眠る
- 水を張るその夜蛙の鳴き痛む
- 家古りて菊系家族の花馬酔木
- ダム潤れて鴉が秋の彩添える
- レモンゆたかに絞る気球をはるかにし
- 梅雨好きなあじさいいけふも体くねらす
- テマボット積まれ炎屋乱雑に
- 流水を熱砂に埋め海が鳴る

- 山崎 賢 (芽花の会)
- 門田けんぶ
- 浜田民由
- 前田紫月 (大森俳句教室)
- 山本寿雄
- 森本青三郎
- 楠瀬統子 (花柳俳句会)
- 岡田寿子
- 岡田昌子

原稿募集

広報なんごくでは、あなたの投稿をお待ちしています。市政に対する建設的なご意見、マンガや詩などをどしどしお寄せください。

また、地域の明るい話題や行事、なごやかな催しなども自由にご寄せください。

南園市役所内広報委員会  
☎2111 内線407  
物2023